

令和5年度 シニア向け出前講座

事前事後アンケート集計結果概要





概要

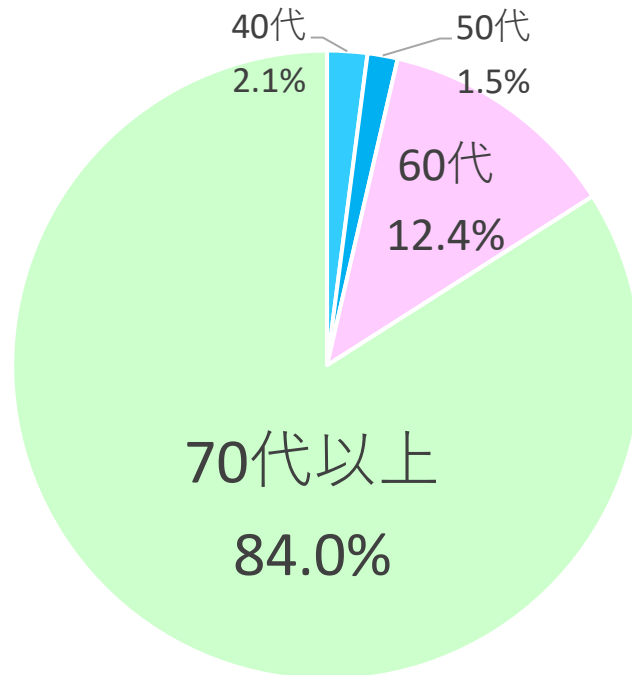
- 1 出前講座の対象
依頼のあった同一市町村内地域サービス19箇所に参加する地域住民
- 2 期間
令和5年11月～令和6年3月
- 3 講座内容
(1)パワーポイント・歯の模型・ケアグッズを用いて講話
(2)吹き戻し体験
(3)健口体操
(4)質疑応答
- 4 提供物品
舌ブラシ、吹き戻し
- 5 提供資料
リーフレット5種類（健康なからだは健口から、フロスや歯間ブラシを毎日使いましょう、フッ化物のチカラ、歯っぴ～センターチラシ、健口体操（沖縄県歯科衛生士会提供））
- 6 講座時間
1時間



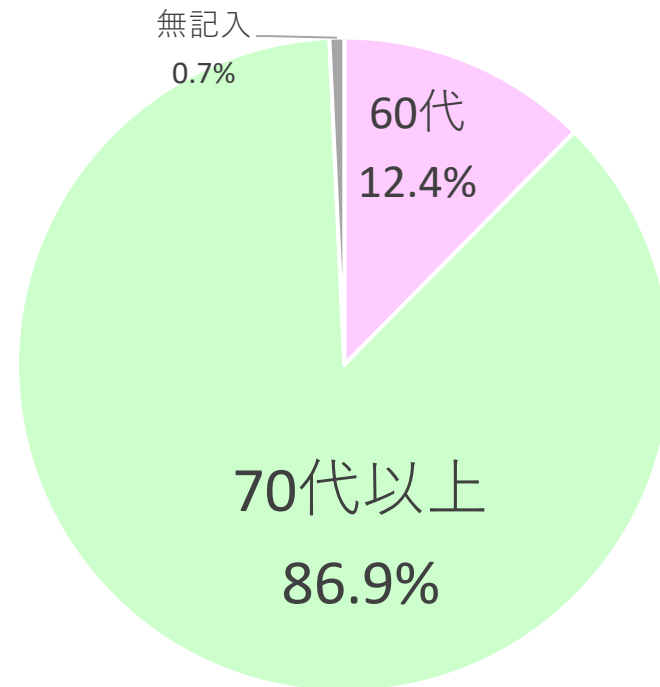
受講者年齢

事前アンケート協力者**194**名、**40代～70代**以上で市町村社会福祉協議会職員を含み
事後アンケート協力者**137**名、**60代～70代**以上と参加住民の回答となった。
事後アンケート実施期間、講座受講後**29～91**日・平均**47.6**日
アンケート回収率、**70.6%**（**137名/194名**）

事前アンケート 協力者**194**名



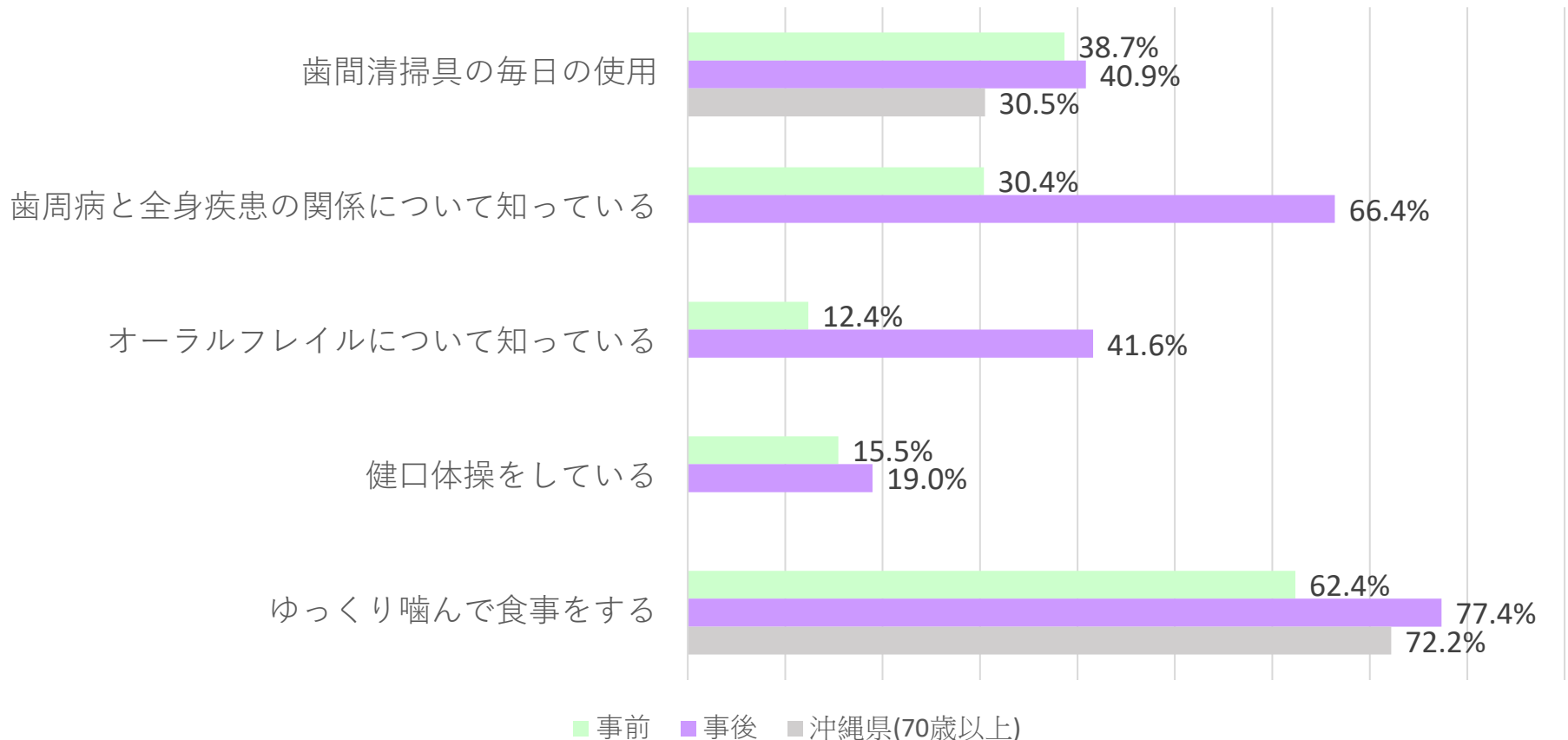
事後アンケート 協力者**137**名





歯と口の健康に関する知識の変化

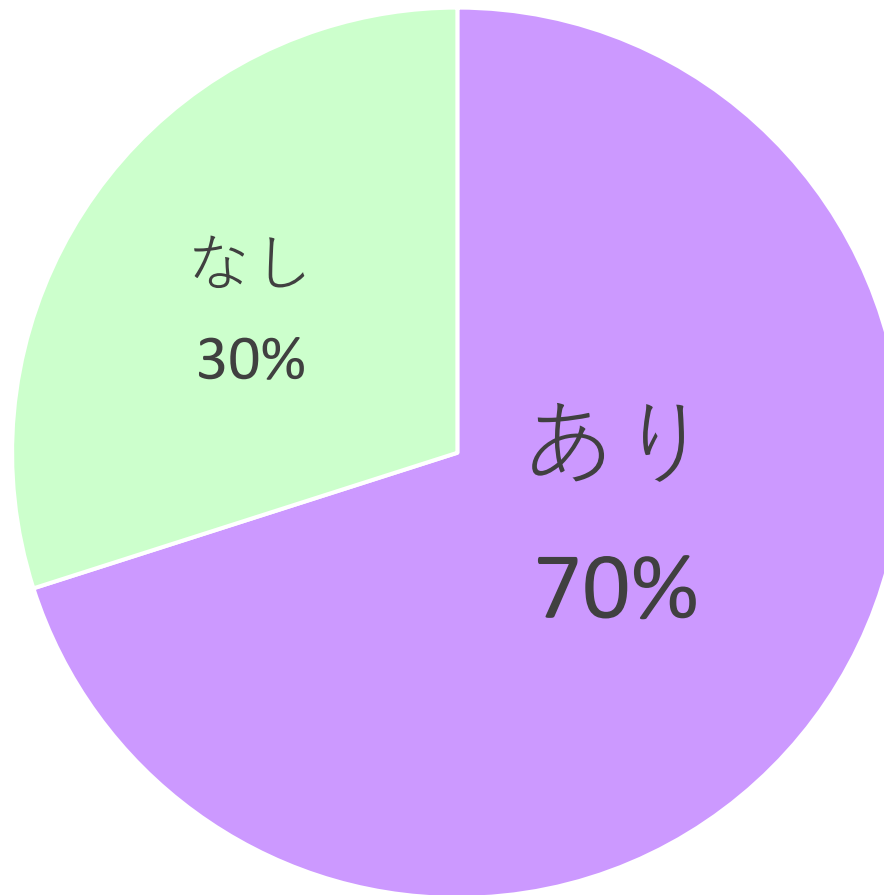
歯間清掃具を毎日使用している者は**2.2ポイント**増加し、歯周病と全身疾患の関係について知っている者は**36ポイント**、オーラルフレイルについて知っている者は、**29.2ポイント**、健口体操をしている者は**3.5ポイント**増加した。
また、ゆっくり噛んで食事をしている者は県の値を**9.8ポイント**下回っていたが、事後アンケートでは**15ポイント**増加し、県の値を**5.2ポイント**上回った。





講座参加後に新たに始めたことがある者

137人中96人（70.1％）に講座参加後の行動変容がみられた。

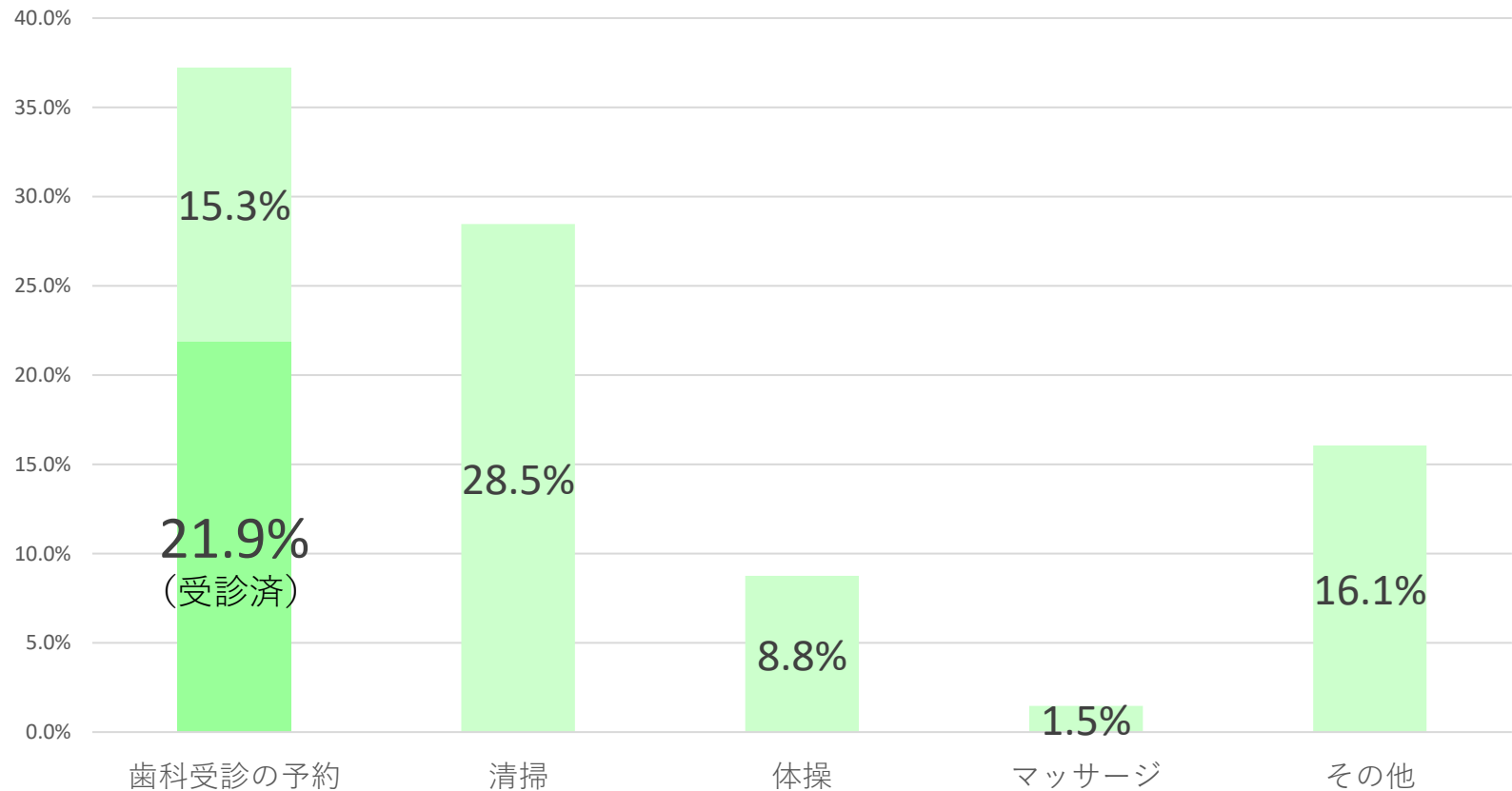




講座参加後に新たに始めた内容

137人中51人（37.2％）が新たに歯科受診の予約をし、その内30人（21.9％）は、事後アンケート回答までには受診をした。

137人中39人（28.5％）の人が清掃に関して新たに取組を始め、137人中12人（8.8％）の人が体操に関して、137人中2人（1.5％）の人がマッサージに関しての取組みを始めた。



複数回答



食べ方や食事の様子の変化

食べ方や食事の様子の変化について、4.7～13.3ポイント、平均9ポイント改善がみられた。

